

## 「葉ぼたん」笹木

もうすぐ年の瀬ですね。正月の縁起物として知られている葉ぼたんが、福知山市三俣で見頃を迎えているとのことに見に行ってきました。葉ぼたんが正月に飾られていることを知らなかったのですが、葉ぼたんには、「祝福」「利益」といった花言葉が付けられているそうです。なんとも縁起の良い言葉で正月に飾るのにピッタリですよ。地元の村おこしサークル「がんばる三俣」が毎年栽培しているそうで、1株200円で販売していました。畑一面に紅白が鮮やかに並んでいて、クリスマスを前に早くも迎春を感じました。



来年は、福知山城を築いた明智光秀が主人公の大河ドラマや、東京オリンピックも開催されますし、いろいろ盛り上がりそうですね！今から来年が楽しみです！

## 今さら聞けない 経済用語

## 今月の教えてキーワード：【信用スコア】

個人が有する社会的な信用度を数値化したもの。年齢や学歴といった個人属性、資産やクレジットカードでの購買状況といった支払い能力、借入れ状況や返済履歴、購買履歴といったデータなどをもとに算出される。普及が進む中国では、スコアが高いと貸付金利の優遇があったりお見合いで有利になったりもする。日本でも参入する企業はあるが、スコアを不正に上げる詐欺サービスの登場や格付けの固定化といったリスクもある。

## 偉大なる日本の100人に学ぶ 人の心を魅了する生き方。

## 【勝ってかぶとの緒を締めよ「東郷平八郎」】

日露戦争で日本海軍の総司令官としてバルチック艦隊を撃破した東郷平八郎は1848年、薩摩藩の士族の四男として生まれました。世は幕末、平



八郎が9歳の頃には海防の重要性を説く薩摩藩主・島津斉彬(なりあきら)自ら藩内に海軍を創設すると、父は息子たちに将来は必ず海軍に入り国に尽くすように言って聞かせたといひます。薩英戦争で初陣を飾ると19歳で薩摩藩の海軍局に出仕した平八郎はその後、海軍士官に任官し23歳でイギリスに留学します。7年にわたる留学で海上法規や国際法を学び、世界と渡り合える知識を身に付けました。その後、長期の病

気療養もして、華々しい実績があったわけではない平八郎の運命が55歳のときに大きく動きます。同郷の友人で海軍大臣の山本権兵衛が、平八郎を連合艦隊司令長官に抜てきしたのです。当初、周囲には反対の声もあったといひます。しかし山本は、平八郎の人柄や仕事ぶりから、その真の実力を見抜いていたようです。それは国際法に則った冷静な交渉力や決断力であり、精神論に頼らない客観的かつ合理的な戦略立案力であり、切迫した局面でも慌てることなく己の役割を完遂する意志の強さでした。日露戦争の勝利を受けて「勝ってかぶとの緒を締めよ」と訓示した謹厳実直な指揮官は、常に最先端の知識を求める先進性と国際感覚を合わせ持っていたようです。

今を生きる

先人の言葉

壁は自分自身だ

日本の芸術家である岡本太郎の言葉。目の前に壁が立ち上がったとき、必ず乗り越えられると思えば壁は低くなり、無理だとあきらめれば壁は大きくそびえ立つ。

# トレンドを斬る!

奇抜な名前と形状の「睡眠うどん」は最高の眠りを追求して開発された寝具です。「タテ麺」と「ヨコ麺」を連結した構成で、

掛け布団はもちろん抱き枕や足枕にもなり、常に快適な寝姿勢が作れます。温度調節は麺を広げたり閉じたりして行い、上に毛布を掛ければ真冬でもポカポカです。分割して洗濯できるので清潔を保てるうえ、見た目のシースルー感はインテリア性にも優れます。もちもちの麺に包まれる安心感がいざなう至福の眠り……。うどんが理想を実現です。



## 365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

### 今月の商売のヒント：【今こそ脳に汗をかこう!】

人間の脳細胞の数は生後をピークにあとは徐々に減っていく——。ひと昔前まではこういわれていましたが、近年の研究では人間の脳にある神経細胞は、日々増減を繰り返していることが分かってきたそうです。

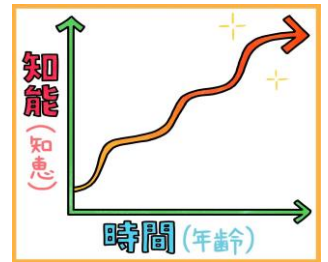


脳は非常に可塑性の高い器官で、私たちの脳は毎日、新しく起こる環境の変化に対応しています。例えば、仕事で新しいプロジェクトを達成したとします。その過程では、新しい仕事に意欲を持って取り組み、情報収集や調査によって知識をインプットして、蓄積してきた知識をアウトプットします。時にはチームの仲間と議論を交わし、自分の判断基準を見直したり新しい価値観に触れたりして刺激を受け、プロジェクトが完了すると達成感と共に満足感や充実感を得るでしょう。

私たちの脳内では、こうした行動を通じて常に神経細胞が生まれたり、記憶の回路が新しく組み変わったりしているようです。少し専門的な話になりますが「クリスタルインテリジェンス」と呼ばれる脳の結晶性知能と「白質」と呼ばれる統括的知能は40歳ぐらいから伸びると考えられており、この2つが俗にいう本当の意味での知恵や頭の良さや知能の高さに関わるのではないかとわれています。

単純な記憶力は17~18歳をピークに年々低下していくものの、脳には逆に年齢を重ねることで成長する部分があるのです。チャレンジや失敗を恐れず一生懸命に知恵を絞って商売をしてきた人は、数字として表れない部分でも、しっかりと積み上げてきたものがあるのです。

AIやロボットの浸透は加速度を増していき、色々な局面で今までの常識が通用しなくなっています。時代や環境のせいにしたくなることもありますが、そんなときは脳の可塑性を思い出してください。あなたが「ついていけないよ～」と弱音を吐きそうになっても、脳には変化に対応する性質があります。仕事を楽しみ、充実感を得ることで脳は成長するのです。変化を恐れず、新しい経験ができることに喜びを感じ、感謝と共にある商売をこれからも続けていきたいですね。



トナリの

## 本棚



### 【宇宙兄弟】

宇宙に魅せられた兄弟の物語です。子どもの頃の約束どおり弟は宇宙飛行士となって月へ行きます。追いかける兄が夢をかなえる頃、弟はNASAを離れてロシアへ。兄弟の絆と宇宙への果てしない夢が丁寧に描かれた胸が熱くなる作品です。

### 船越税理士事務所

〒620-0054

京都府福知山市末広町1-1-1 中川ビル3階

TEL:0773-22-3708 FAX:0773-22-7343

<http://www.f-office301.com>

E-mail: [info@f-office301.com](mailto:info@f-office301.com)

皆様のご感想をお待ちしております☺☺☺☺☺☺